

成人式祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

は親神様の限りなく温かい親心のもと 手塩にかけて下された両親を始め先輩の皆様方の御厚意を受けお陰様で二十歳の歳月を送り迎えし 今年芽出度く成人式を迎えさせて頂き洵に感謝の念に堪えません

茲に一人前の大人として社会の荒波に船出したとは云え 人生の嵐は時として強く それに引きかえ船の舵を取る手は弱く その為に幾度か苦難の節が訪れてくることと思いますが その都度正しい羅針盤を親神様の御教え『ひながたの道』に求め 併せて諸先輩の貴重な教訓を静かに思い起し 決してひるむことなく明るい希望を将来にかけ勇んで前進させて頂きたいと決意いたしております

親神様には これから後も珍しい理の働きを次々にお見せ下さり 持場立場を通して 思召下さる陽気遊山の世界づくりに充分役立ちますようお導きの程を慎んで御願い申し上げます